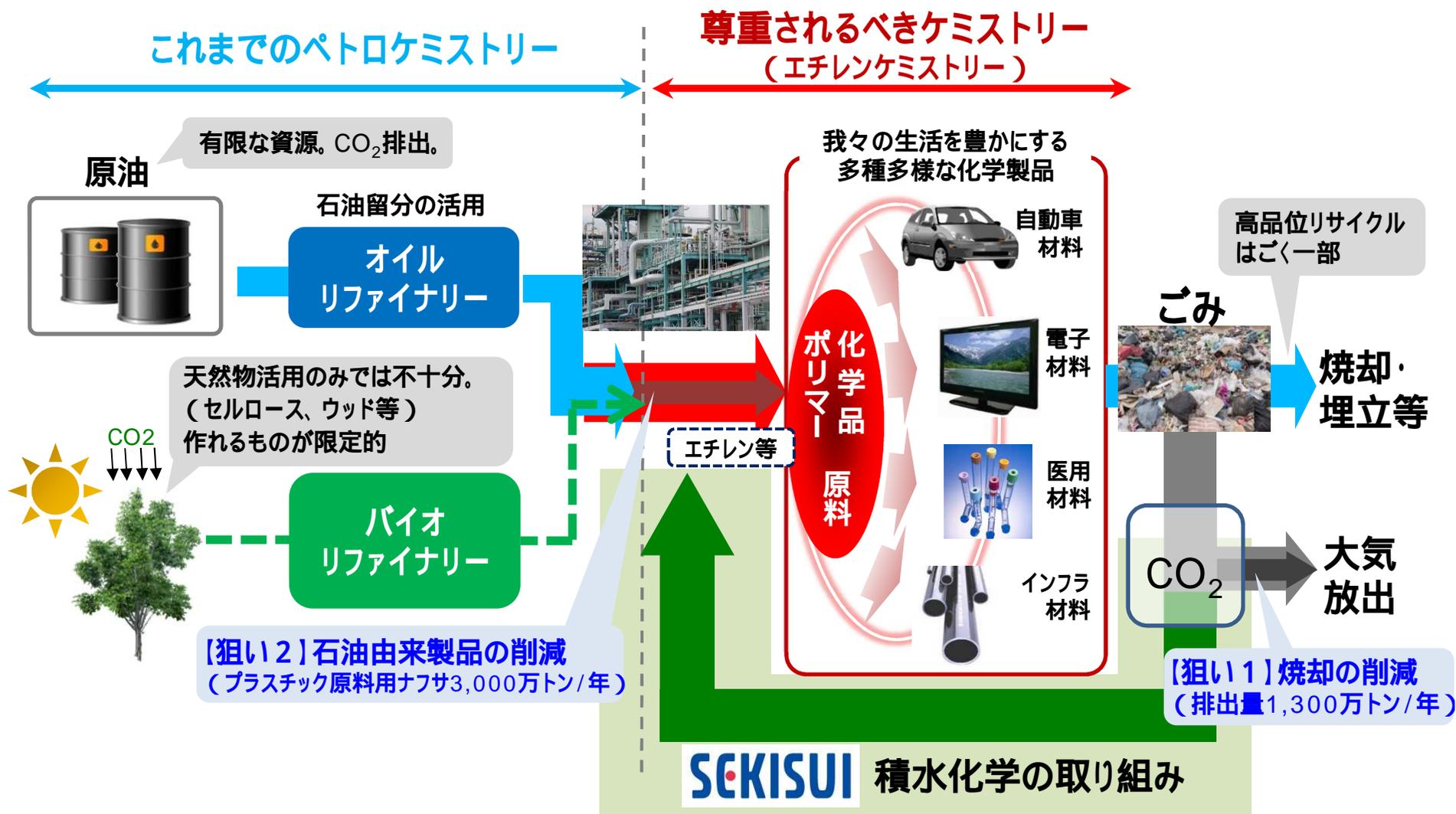


# CO<sub>2</sub>資源化への取組み ～ ごみ焼却CO<sub>2</sub>の資源化～

積水化学工業株式会社

平成31年3月5日

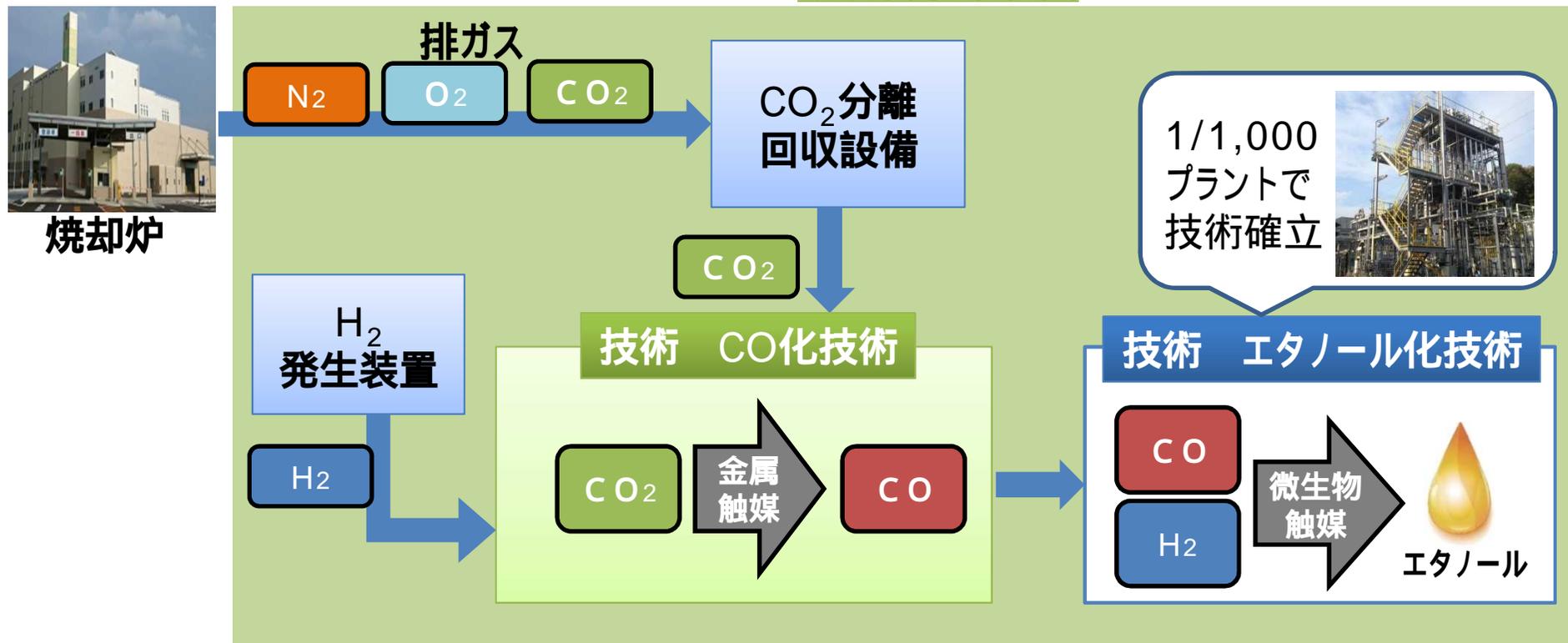
# サステナブルな資源循環によるCO<sub>2</sub>削減の考え方

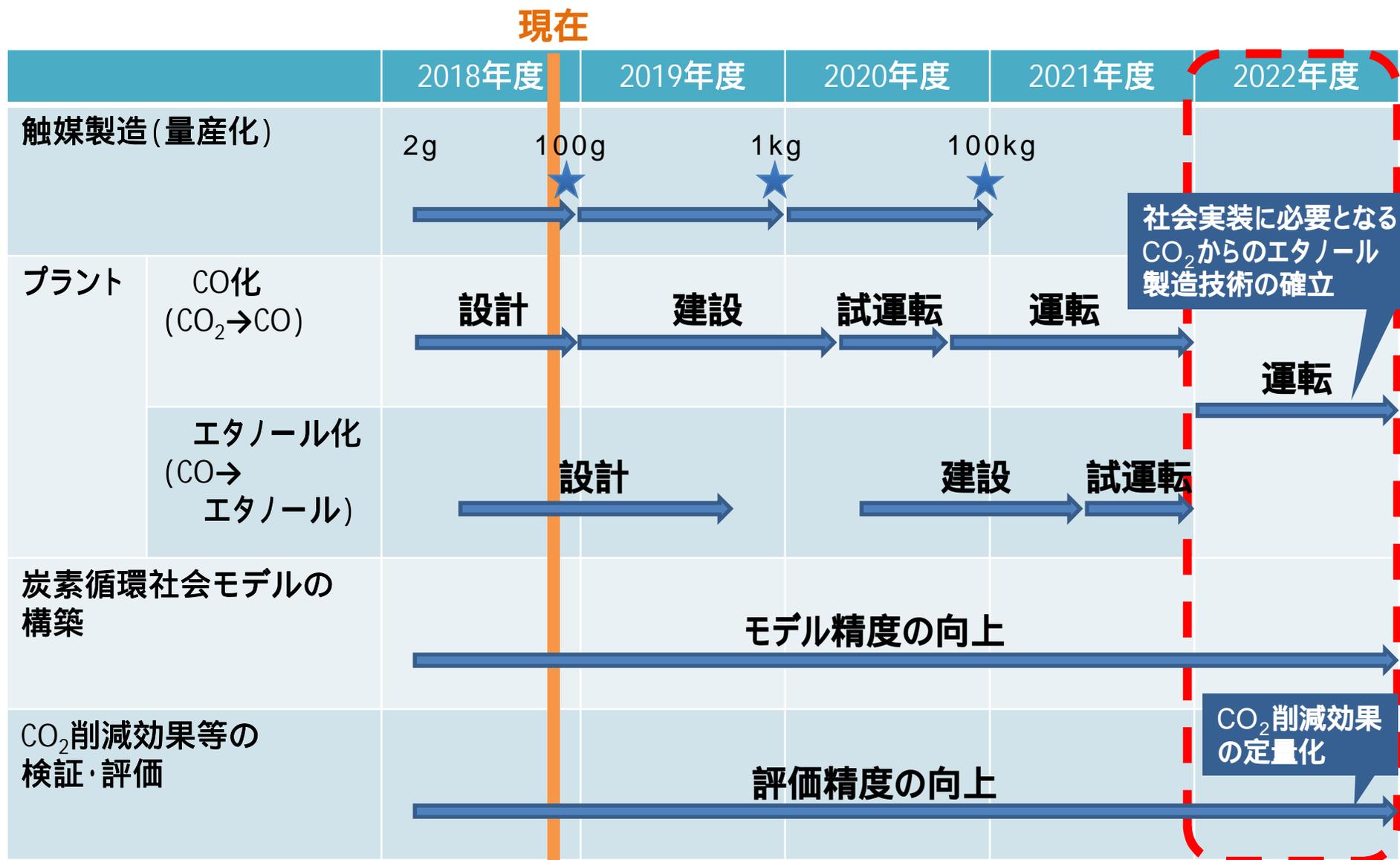


我々を豊かにしてくれているケミストリーを尊重しつつ、課題のあるペトロケミストリーの代替を実現可能

- 二酸化炭素の資源化を通じた炭素循環社会モデル構築促進事業  
(廃棄物焼却施設からのCO<sub>2</sub>を利用した化学品製造に関する技術開発と実証)
- CO<sub>2</sub>のCO化と COのエタノール化の2段階でCO<sub>2</sub>の資源化を実現
- 社会実装の早期化を目指したM県M市の実際の焼却炉を用いた実証

## 環境省事業範囲





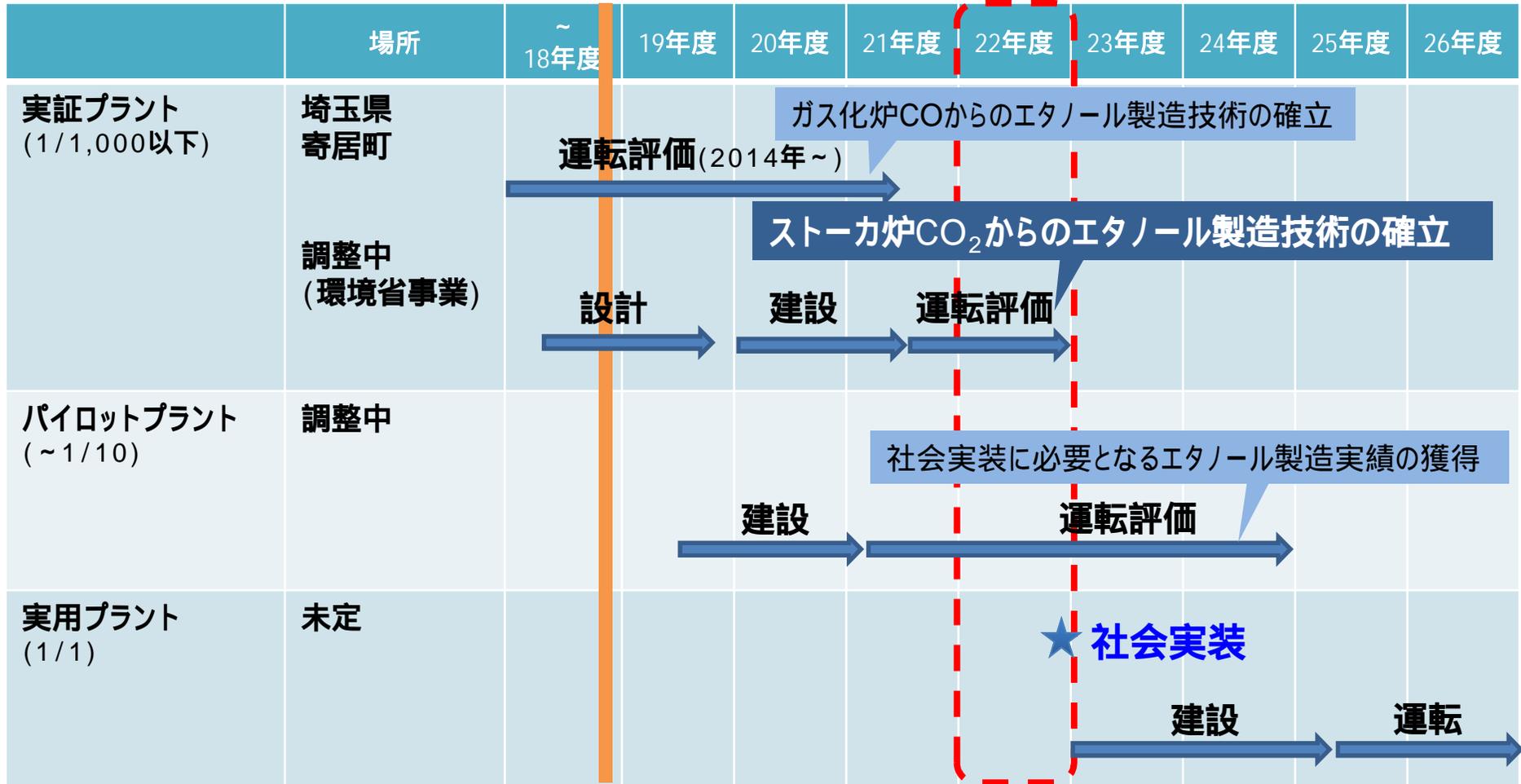
# 社会実装までのスケジュール



【CO化技術：社会実装の課題】

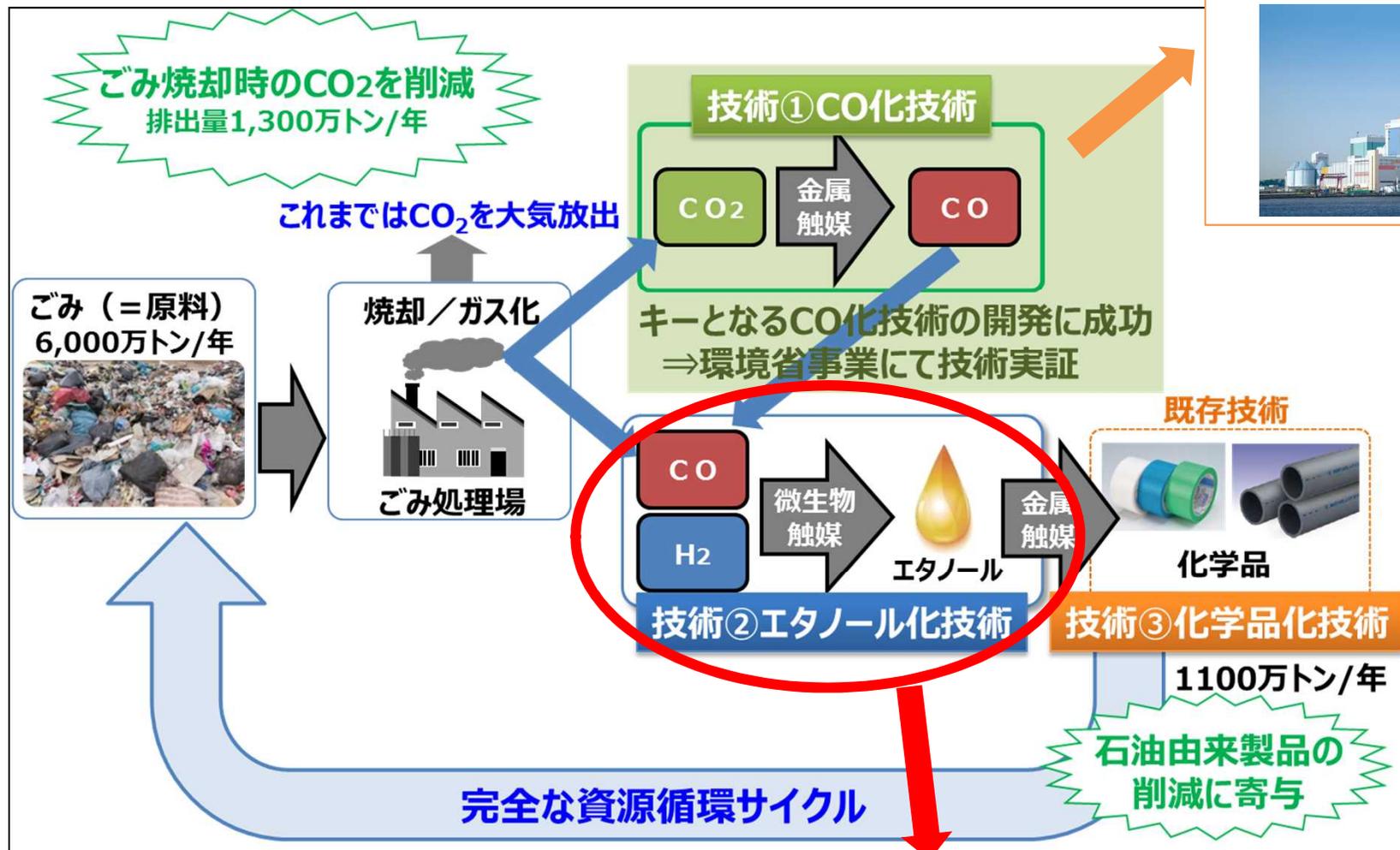
- ・CO<sub>2</sub>分離装置の初期コストおよび運転コスト
- ・H<sub>2</sub>発生装置の運転コスト

## エタノール化技術 (CO エタノール) 現在



【エタノール化技術：社会実装の課題】  
・商用規模(1/10以上)での運転実績

発電所等への展開  
排出量4億7,400万トン/年



開発が先行している部分から順次社会実装へ

**世界にまた新しい世界を。**

**A new frontier, a new lifestyle.**

**SEKISUI**